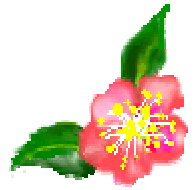


# 船橋 YMCA 通信



No.6 2002年5月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光  
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内  
電話：(047)425-6366 FAX：(04)7145-3403



## 第5回千葉YMCAチャリティーラン

千葉YMCAが主催する第5回チャリティーランが、5月18日(土)に船橋運動公園で開催されます。このチャリティーランの益金は、YMCAで行われる障害のある子どもたちを対象としたキャンプや地元船橋市内の障害者施設へ寄付されます。

千葉YMCAのチャリティーランの特徴は、参加者全員がボランティアで、手作りの大会であることです。福祉の店やバザーもありますので、皆さんの参加をお待ちしています。

また、YMCAコーナーではYMCAグッズや家庭用品のバザーも行ないます。バザーに献品される方はYMCAまでお知らせください。

## 卒業リーダーを励ます会

YMCAの青少年活動の担い手は、大学生のリーダーたちです。今年も26名のリーダーが卒業を迎え、これらのリーダーを励ます会が3月21日に船橋市青少年会館で開かれました。



## 卒業リーダーの感想(その1)

私の宝物はYMCAの「仲間」です。子ども達とリーダーとディレクターとワイズの方とその他

多くの方々と、私は出会い、そして共に行動しました。彼らは私にとってかけがえのない仲間です。代わりはいません。気兼ねのしない、愉快的、頼り甲斐のある、そして時には喧嘩もする彼らが私は大好きです。私はいい仲間を持ちました。だからこそ5年もの長い間YMCAでやってこられたのです。そう簡単には得られないこの仲間達を私はいつまでも大切にしていきたい、そう思います。

ぎょうざリーダー 松本健一郎



## 卒業リーダーの感想(その2)

私は2年前の12月に初めてYMCAと関わりました。そして、今年3月までリーダーとして、とてもたくさんの経験をする事ができました。最初は自分のグループを見るので精一杯だったのですが、4回のキャンプと定例活動で経験をつんでいくうちに、だんだんと視野が広がり、どうしたら子ども達に楽しんでもらえるか、良い経験、良い思い出を残してくれるかを考えるようになりました。

私は、4月から柏YMCAのアフタースクール「のあ」の講師として引き続きYMCAと関わることができました。これからもYMCAの楽しさ、

素晴らしさを子ども達や保護者の方々に伝えていけるように頑張っていきたいと思います。

こげリーダー 古川 実



## 卒業リーダーの感想(その3)

今しかできないこと、今だからこそできることを精一杯やるのが私のモットーです。まさしく私にとってY M C Aとは、それを実現できた最高の場でした。そしてY M C Aでの多くの経験は、人生の糧となり財産ともなりました。子ども達が成長していく段階の貴重な時間を共有、共感できたことを大変嬉しく思うと同時にY M C Aには、心から感謝をしています。ありがとうございました。

ハニーリーダー 前田 有恵



## 卒業リーダーの感想(その4)

Y M C Aと関わったこの一年、本当にかげがえのない時間を過ごしたのだと、今改めて感じています。

たくさん子どもたちと共に喜び楽しみ、夢中になって何かを見つけようとしたその一瞬一瞬は、学ぶことがある貴重な経験だったと思います。ま

た、個性豊かなリーダーといろんな言葉を交わしたことは、人との関わりの温かさを知り、出会えた喜びを感じました。本当にありがとうございました。私はこれからもずっとY M C Aが好きです。

レッツリーダー 松岡 由香利



## 新しい活動について

2002年度から船橋地域デポで新しい活動を開始します。

活動のひとつは、幼児(年中)から小学生を対象とした創作活動こどものアトリエ“あおぞら”です。毎月第2土曜日の午前10時から11時30分まで、日本基督教団船橋教会の教会学校の教室で開かれます。5月から7月までは、お試し体験期間としてどなたでも参加することができます。

新しい活動のもうひとつは、シルバー世代を対象とした“さわやかフィットネス”です。開催場所は“あおぞら”と同じです。開催日や参加費は決まり次第お知らせします。

お申し込み・お問い合わせについてはY M C Aまでお電話ください。

### 編集後記

Y M C Aの青少年活動は大学生のリーダーたちに支えられています。毎年、卒業するリーダーと新たに入ってくるリーダーがいます。その中でY M C Aの精神は先輩から後輩へと引き継がれていきます。これこそがY M C Aの組織としての強みです。

リーダーOB・OGになった皆さん、協力会員になり、Y M C Aとの絆を保って下さい。そして社会人として、自分の出来る範囲でY M C Aの活動に参加して下さい。(横)